

丹後市民局

ルックルック!

NEWS
R2.11月号

間人ガニ 漁解禁
11月5日 午後9時30分
5隻の漁船が船団を組み出港



丹後町内の元気やおめでたい情報をお届けする

Tango 元気 news

～海の見える図書室～ 丹後図書室が丹後庁舎3階にリニューアルオープン

10月30日(金)、丹後図書室が海の見える図書室として丹後庁舎の3階にリニューアルオープンしました。

海の見える窓側の席からは、日本海や山陰海岸ジオパークの立岩を一望でき、自然豊かな丹後町の魅力を感じながら読書をしていただくことができます。



海の見える図書室 丹後図書室

■場所：丹後庁舎3階
■電話：0772-69-0664

■開館時間
火～金曜日 10：00～18：00
土・日曜日 10：00～17：00
※月曜日は休館

トレーニングが趣味の地域づくり支援員吉岡秀真が「丹後町らしい」体操を紹介するコーナー!

たんご健康体操

第7回「間人ガニの型」

京丹後市を代表する間人ガニのシーズンが始まりました。今回はガニをモチーフとした体操です。

この体操では太もも(内転筋)が鍛えられ、脚の引き締めやヒップアップ効果が期待できます。

10回を1セットとし、3セットを目標にチャレンジしてください。無理はせず、できるだけ毎日行ってください!

(地域づくり支援員 吉岡秀真)



【ポイント】下げる時も上げる時も速度はゆっくり行ってください!

- ① 足を肩幅より広めに開きます。腕は前で組む前に突き出して
- ② 次に腰を落としていきます。下げる角度は少し辛い程度まで下げ、上級者は太腿と地面が平行になるまで下げます。
- ③ 次に腰を上げます。膝が伸び切らない程度まで上げてください。

※今回は丹後図書室のPRを兼ねて室内で撮影を行いました。図書室内では他の利用者の迷惑にならないよう利用マナーの厳守をお願いいたします。

掲載団体や話題を大募集!

スポーツ、文化芸術、サークル活動など、皆さんに広く知ってほしいニュースがある団体や個人を募集します。掲載を希望される方は、丹後市民局までご連絡をお願いします。

【連絡先】京丹後市市長公室丹後市民局(Tel0772-69-0714)

※誌面の都合上、全ての希望に沿うことはできません。ご了承ください。

丹後町の人口

	R2.9月末	前月比
0～14歳	434	△5
15～64歳	2,377	△13
65歳～	2,166	2
計	4,977	△16



←丹後市民局NEWSバックナンバーはこちら

丹後町な人



丹後町な人
下岡 千恵子さん

今回の丹後町な人は、下岡千恵子さんです。実家の魚屋を継承するために地元に戻ってきた方がいると聞き、どんな想いで家業を継ぐ決断をしたのかなど話を伺いました。

一人っ子だった千恵子さんは大阪で働かれていましたが、昨年、魚屋「友友鮮魚」を営むお父さんが倒れたのを機に、会社を辞め、すぐ間人に戻られました。大阪では営業職に就き、良い同僚に恵まれ、日々頑張つて働かれていたそうです。次のステップに向けて面接用の新しいスーツを買つてすぐ、父が倒れたんです。袖を通すことなく間人に戻りました。と千恵子さん。突然だったにも関わらず、なぜ大きな決断がすぐできたのか何うと、

「友友鮮魚が途切れてしまう事
が悲しかったんです。」と千恵子さん。
「お店を継ごうと決めた千恵子さんでしたが、お父さんが倒れるまでは魚屋をやりたいと思つた事はなかったそうです。小さな頃から美味しい魚を食べられていました。が、食べるのが専門で魚を見ても名前がわからなかったようです。間人に戻らなければ、修行先でも良い仲間がいますが、お母さんと一緒に競りに行き、魚を仕入れ、車でお得意先に売り行かれています。魚を売りに行くようになり感じた事は、良いお客さんが多いことです。一軒一軒、直接家に売りに行くのでお客さんとの距離が縮まり、会話を重ねる中で、



「お店を継ごうと決めた千恵子さんでしたが、お父さんが倒れるまでは魚屋をやりたいと思つた事はなかったそうです。小さな頃から美味しい魚を食べられていました。が、食べるのが専門で魚を見ても名前がわからなかったようです。間人に戻らなければ、修行先でも良い仲間がいますが、お母さんと一緒に競りに行き、魚を仕入れ、車でお得意先に売り行かれています。魚を売りに行くようになり感じた事は、良いお客さんが多いことです。一軒一軒、直接家に売りに行くのでお客さんとの距離が縮まり、会話を重ねる中で、

「お店を継ごうと決めた千恵子さんでしたが、お父さんが倒れるまでは魚屋をやりたいと思つた事はなかったそうです。小さな頃から美味しい魚を食べられていました。が、食べるのが専門で魚を見ても名前がわからなかったようです。間人に戻らなければ、修行先でも良い仲間がいますが、お母さんと一緒に競りに行き、魚を仕入れ、車でお得意先に売り行かれています。魚を売りに行くようになり感じた事は、良いお客さんが多いことです。一軒一軒、直接家に売りに行くのでお客さんとの距離が縮まり、会話を重ねる中で、



(地域おこし協力隊 大木 史帆)

丹後町な場所

間人大橋は千恵子さんの散歩コースになっていて、この景色がお気に入りだそうです。橋からは荷捌所も見えますね。

(地域おこし協力隊 大木 史帆)

Tango 地域 news

警察と連携 豊栄で初めて

10月17日(土)、旧豊栄小学校で豊栄防犯・交通安全イベントが開催されました。この取り組みは、京丹後警察署と豊栄まちづくり委員会が連携して企画し、防犯や交通安全の啓発を目的に開催されたものです。

当日は、パトカー試乗体験、記念撮影、鑑識活動体験、ケイドロ大会が開催され、約150人の参加者で賑わいました。特に本物の警察官と行うケイドロ大会は大盛り上がりで、子供達の元気な声が体育館に響いていました。

京丹後警察署豊栄駐在所の山口さんは、今後も地域と連携した催しを企画し、安心安全な地域づくりを進めたいと話していました。



参加者にプレゼントされた「だまされ米」。警察官が田植えや稲刈りを行い、デザインは網野高生校生が行った。



府警察シンボルマスコット「ボスリスまろん・ボスリみやこ」



警察官気分て記念撮影



ケイドロ大会の様子(開始前の準備体操)

電動椅子の実証事業

宇川地域では、経済産業省の多様なモビリティ導入支援事業の採択を受け(全国で5地域)、電動椅子の利活用に関する実証事業が行われています。実施にあたり、移動販売や宇川金曜市、医療機関など徒歩圏内に施設が多数あり、かつ坂道が多い地形が考慮され、久僧区と中浜区が対象地域に選定され、16人の希望者に対して電動椅子が貸与されました。実証事業を通して、パーソナルモビリティと称される新しい乗り物が地域の暮らしにどう役立つのか検証されることになっており、参加者は実際に利用した上で、利点や課題などについて報告を行うことになっています。



電動椅子に乗る参加者。実証期間は11月15日(日)まで。

間人ガニ漁が解禁

間人ガニの漁が解禁され、間人漁港では11月6日(金)午後1時から初競りが行われました。競りは令和元年12月に完成した間人漁港衛生管理型荷捌所で開催され、雄ガニの最高値が1匹7.6万円(昨年は約6.5万円)となるなど、盛り上がりを見せていました。

【間人漁港(11月6日)】

オス	2,130匹 (昨年1,390匹)
競値	76,000円 (昨年65,200円)
メス	13,700匹 (昨年15,300匹)
競値	2,000円

※競値とは、1匹あたりの最高値段のこと



雄ガニの漁期は令和3年3月20日まで。